

第 12 分科会

“人・AI 新世”の時代の学びとその支援

分科会概要:

人の脳と AI(人工知能)が深く融合する時代(=“人・AI 新世”)を迎えつつある中、高等教育機関における「教育」は、「学習者それぞれの学びへの支援」の体系へと自らを根源的に再構築していく必要に迫られようとしている。それは、例えば「単位制度」に象徴される現行カリキュラム構築原理への問い直し、キャンパスや教室の設計理念の再発見などへと展開していくことになるであろう。AI はその中で、学習者個々の「学習成果の可視化」を支えるツール／環境として重要な位置を占めることになると思われる。

本分科会ではこのような問題意識に基づき、向こう 5 年程度の時間軸の中で、高等教育機関における「学習」と「その支援」、そして「ツール／環境」のあり方を考えたい。

<プログラム>

14:00 趣旨説明 龍谷大学 准教授 築地達郎氏

14:05 報告 1. 「生成 AI 時代の最先端 LMS と開発動向
——米国のデータドリブン事例を中心に」
米インストラクチュア社 Manager 玉木和将氏

14:20 報告 2. 「カリキュラム・授業設計から考えるこれからの大学での学び：
ミネルバ大学を事例に」
中央大学 特任助教・教育力研究開発機構研究員 澁川幸加氏

14:35 報告 3. 「AI の急激な進化に大学はどのように向き合うか？」
関西学院大学 副学長・教授 巳波弘佳氏

14:50 休憩

14:55 全体討論&質疑応答